

科目名	社会と制度の理解		
担当者	谷川 知士		
授業形式	講義	科目ナンバー	
配当年次	1	科目群	専門科目
開講期	前期	卒業の選択・必修	必修
単位数	2	担当形態	単独
免許・資格情報	必修:介護福祉士 必修:介護保険実務士		
授業の概要	個人が自立した生活を営むということを理解するため、個人、家族、近隣、地域、社会の単位で人間を捉える視点を養い、人間の生活と社会の関わりや、自助から公助に至る過程について理解をすすめ、変化の大きい介護保険制度と障害者総合支援法について、介護実践に必要な観点から基礎的知識を習得させる。		
授業の到達目標	1. 現代社会の変化と生活構造を理解する 2. 介護保険制度と介護福祉士の役割を理解する 3. 介護実践に係わる権利擁護制度を理解する		
授業計画		担当者	
第1回	私たちの生活と福祉について学ぶ	谷川	
第2回	生活の支援と福祉の体系について学ぶ	谷川	
第3回	介護保険制度の背景と目的について学ぶ	谷川	
第4回	介護保険の仕組みについて学ぶ	谷川	
第5回	介護認定制度にかかわる組織と役割について学ぶ	谷川	
第6回	介護保険制度の課題と問題点について学ぶ	谷川	
第7回	高齢者の自立支援と権利擁護について学ぶ	谷川	
第8回	障害者福祉施策の動向について学ぶ	谷川	
第9回	障害者総合支援法の背景と目的について学ぶ	谷川	
第10回	障害者総合支援法の仕組みと対象者について学ぶ	谷川	
第11回	障害者支援区分について学ぶ	谷川	
第12回	障害者の自立支援と権利擁護について学ぶ	谷川	
第13回	保健医療にかかわる諸施策について学ぶ	谷川	
第14回	介護実践にかかわる諸制度と課題について学ぶ	谷川	
第15回	身近な福祉制度の課題等について学ぶ	谷川	
事前・事後学習	事前学習・・・教科書の指定されたページまでを熟読し、分からない用語は辞書等で調べておくこと。 事後学習・・・毎回の小まとめ用紙を半期(7回)終了後に持ち帰らせ、振り返りの時間を持たせ、最終日には全まとめを持ち帰らせて定期試験に臨む。		
課題に対するフィードバックの方法	授業終了時に毎回提出する授業のまとめ用紙に課題等の回答を促し、次回の授業で回答する。		
質問・相談方法	授業中での質問時間を設定する。また気軽に質問し易いように、毎回提出する授業のまとめ用紙に質問事項を自由に記入させ、コメントを添えて次回の授業始めに返却する。		
オフィスアワー	第1・第3水曜日 14:40～17:55 谷川研究室(西館316号室)		
テキスト	「新・介護福祉士養成講座」2 社会の理解 介護福祉士養成講座編集委員会編 中央法規出版 2019年 2,200円(税別) ISBN 978-4-8058-5762-5 「介護用語辞典」中央法規出版編集部編 中央法規出版 2018年 2,600円(税別) ISBN 978-4-8058-5094-7		
参考文献等	「社会福祉六法」ミネルヴァ書房 2019年 1,600円		
成績評価基準	到達目標に掲げた項目をおおよそ理解すること。		
成績評価の方法	授業への参加態度(20%)と期末試験(80%)で総合的に評価する。		
GPA基準			
備考	単位互換[KRICE]提供科目		

科目名	介護の基本 I		
担当者	福永 宏子		
授業形式	講義	科目ナンバー	6
配当年次	1	科目群	専門科目
開講期	前期	卒業の選択・必修	必修
単位数	2	担当形態	単独
免許・資格情報	必修:介護福祉士 選択必修:介護保険実務士、医療秘書実務士		
授業の概要	1.「尊厳の保持」「自立支援」の介護の考え方を生活の視点から捉え、在宅や施設での生活者および生活環境を観察、考察することにより、他の専門科目を学ぶ上で基本的な知識・視点を講義する。2.介護の考え方を具体的に実践することができるように、「その人らしさ」「生活支援」について考え、自分たちを取り巻く環境と、介護を必要とする人の生活について自分で考え、介護福祉職としての自覚や意識を持つことができるような講義とする。		
授業の到達目標	1.介護の場面を生活の視点から観察し、考え理解することができる。 2.「尊厳の保持」と「自立支援」とは何か説明することができる。		
授業計画			担当者
第1回	授業内容の進め方、本科の位置づけや意義、目的		福永
第2回	介護の概念・定義		福永
第3回	介護の成り立ち		福永
第4回	「介護」の見方、考え方の変化 介護福祉の歴史的理解		福永
第5回	生活の理解 生活とは何か		福永
第6回	生活ニーズの把握		福永
第7回	「介護」と「生活支援」		福永
第8回	介護を必要とする人の理解(生活の多様性の理解)		福永
第9回	介護を必要とする人の理解(人間の多様性の理解)		福永
第10回	「その人らしさ」とは何か		福永
第11回	「尊厳」とは何か		福永
第12回	「尊厳」を支える介護とは		福永
第13回	「自立支援」とは何か		福永
第14回	「自立支援」を支える介護とは		福永
第15回	「その人らしさ」を大切に介護とは 科目まとめ		福永
事前・事後学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>事前学習:授業の予習(テキストを読む。わからない語句を調べておく)。</li> <li>事後学習:学習内容を振り返りをする。わからない部分については、調べる・質問をする等で理解する。</li> </ul>		
課題に対するフィードバックの方法	前回の学習内容についての小テストの実施。課題は、求めに応じて個別に対応する。		
質問・相談方法	授業中、オフィスアワーで対応する。		
オフィスアワー	水曜日 10:20~12:40 研修室		
テキスト	『最新介護福祉士養成講座3「介護の基本 I」』介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規出版 2019年 (ISBN 978-4-8058-5763-2) 2,200円 『最新介護福祉士養成講座4「介護の基本 II」』介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規出版 2019年 (ISBN 978-4-8058-5764-9) 2,200円		
参考文献等	『七訂 介護福祉用語辞典』中央法規出版編集部編集 中央法規 2015年 (ISBN 978-4-8058-5094-7) 2,600円(税別)		
成績評価基準	介護福祉専門職としての役割・資質を理解すること。介護の場面を生活の視点から理解すること。		
成績評価の方法	定期試験(80%)、小テストと課題(20%)で総合的に判定する。		
GPA基準			
備考			

科目名	介護の基本Ⅱ		
担当者	福永 宏子		
授業形式	演習	科目ナンバー	7
配当年次	1	科目群	専門科目
開講期	前期	卒業の選択・必修	必修
単位数	1	担当形態	単独
免許・資格情報	必修:介護福祉士 選択必修:介護保険実務士、医療秘書実務士		
授業の概要	1、介護福祉士が活動する介護サービス提供場面の見学や、視聴覚教材を活用し、ロールプレイなどの演習で体験することで、介護サービスの特性、活躍する場について説明する。 2、介護福祉士の役割と特徴について、歴史的変遷も踏まえ概説し、介護福祉士に求められている社会的役割、専門職としての資質について講義する。		
授業の到達目標	1.介護サービスの特性と働く場について理解できる。 2.介護福祉士の役割について理解できる。		
授業計画			担当者
第1回	授業の進め方 本科目の意義と目的		福永
第2回	介護サービスと介護福祉士の働く場		福永
第3回	学外研修についての説明		福永
第4回	学外研修(県内の施設見学)		福永
第5回	学外研修(県内の施設の入所者との交流)		福永
第6回	学外研修の事後指導(介護を必要とする人の理解)		福永
第7回	介護サービスの特性(介護保険法)		福永
第8回	介護サービスの特性(障害者総合支援法)		福永
第9回	介護従事者の役割と仕事(介護福祉を取り巻く状況)		福永
第10回	介護福祉の定義と対象 社会福祉士および介護福祉士法		福永
第11回	介護福祉士の職業倫理 求められる介護福祉士像		福永
第12回	介護サービスの場の特性(高齢者 居宅系サービス)		福永
第13回	介護サービスの特性(高齢者 入所系サービス)		福永
第14回	介護サービスの特性(障がい者居宅系サービス)		福永
第15回	介護サービスの特性(障がい者入所系サービス) 科目のまとめ		福永
事前・事後学習	・事前学習:授業の予習(テキストを読む。わからない語句を調べておく)。学外研修時は、研修施設の概要、特徴、地域について調べておくこと。 ・事後学習:学習内容の復習をする。わからないところは、調べる。質問をする。レポートを2課題す。		
課題に対するフィードバックの方法	・前回の学習内容についての小テストの実施。・課題レポートについては、個別に対応する。		
質問・相談方法	授業中、オフィスアワーで対応する。		
オフィスアワー	水曜日 10:20~12:40 研修室		
テキスト	『最新介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」』介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規出版 2019年 (ISBN 978-4-8058-5763-2) 2,200円 『最新介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」』介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規出版 2019年 (ISBN 978-4-8058-5764-9) 2,200円		
参考文献等	『七訂介護福祉用語辞典』中央法規出版編集部編集 中央法規 2015年 (ISBN 978-4-8058-5094-7) 2,600円		
成績評価基準	・介護サービスの特性を理解している。 ・介護福祉士としての役割、特徴を理解している。		
成績評価の方法	定期試験(70%)、小テストと課題・レポート(30%)で総合的に判定する。		
GPA基準			
備考	COC関連科目		

科目名	介護技術の基礎		
担当者	浜崎 眞美		
授業形式	講義	科目ナンバー	7
配当年次	1	科目群	専門科目
開講期	前期	卒業の選択・必修	必修
単位数	2	担当形態	単独
免許・資格情報	必修:介護福祉士		
授業の概要	介護技術の根拠となる人体の構造や機能、介護サービスの提供における安全への留意点や心身の状況に応じた介護について理解できるように講義する。		
授業の到達目標	1. 介護技術の根拠となるところとからだのしくみについて理解できる 2. ターミナルケアについて理解できる		
授業計画			担当者
第1回	オリエンテーション／身じたくの意義・目的とからだのしくみ		浜崎
第2回	身じたくに関連した口腔の清潔のしくみ		浜崎
第3回	心身の機能低下が身じたくに及ぼす影響と変化への気づき		浜崎
第4回	移動の意義・目的と移動に関するからだのしくみ		浜崎
第5回	移動のしくみ(立ち上がりと歩行、車いす移動)		浜崎
第6回	心身の機能低下が移動に及ぼす影響と変化への気づき		浜崎
第7回	食事のしくみ(意義・目的、心身のメカニズム)		浜崎
第8回	心身の機能低下が食事に及ぼす影響と変化への気づき		浜崎
第9回	入浴・清潔保持のしくみ(意義・目的、心身のメカニズム)		浜崎
第10回	心身の機能低下が入浴・清潔保持に及ぼす影響と変化への気づき		浜崎
第11回	排泄のしくみ(意義・目的、心身のメカニズム)		浜崎
第12回	心身の機能低下が排泄に及ぼす影響と変化への気づき		浜崎
第13回	睡眠に関連したところとからだのしくみ		浜崎
第14回	死を理解する、こころの理解		浜崎
第15回	終末期から死までの特徴、医療職との連携について		浜崎
事前・事後学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義予定範囲の内容について、テキストを中心に予習すること</li> <li>・授業内容について、不明な点は調べ、必要に応じて質問をすること</li> </ul>		
課題に対するフィードバックの方法	課題を課した場合、求めに応じて個別に対応する。		
質問・相談方法	授業の前後やオフィスアワー等で対応する。		
オフィスアワー	水曜日 8:30～12:30 研究室(西館314号室)		
テキスト	『最新・介護福祉士養成講座 ところとからだのしくみ』 介護福祉士養成講座編集委員会編集 中央法規 2019年 2600円 (ISBN978-4-8058-5771-7) 『七訂 介護福祉用語辞典』 中央法規出版編集部編 中央法規 2015年 2600円 (ISBN978-4-8058-5094-7)		
参考文献等	『ところとからだのしくみ』 メヂカルフレンド社 2009年		
成績評価基準	介護技術の根拠となるところとからだのしくみ、支援の際の安全への留意点を理解すること。		
成績評価の方法	レポート課題(10%)、期末試験(90%)で総合的に判定する。		
GPA基準			
備考			